

ゆき市 議会だより

Yukicity council information

第191号

平成29年5月1日

特集

第1回定例会

安心・安全な市民生活のために

平成29年度当初予算を可決



全ページフルカラーになりました！

安心・安全な市民生活のために 平成29年度当初予算総額 323億697万円を可決

第1回定例会は3月2日に召集され、3月21日までの20日間にわたり行われました。

市長提出案件37件、議員提出案件1件が上程され、すべて原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算（第5号） のチェック!!

Q コミュニティ活動推進事業補助金
250万円の減額理由は？

A 当初、この助成事業には鹿窪自治会と久保田自治会2団体分の500万円の交付を要望し計上していましたが、採択されたのが鹿窪自治会だけであったため、不採択となった久保田自治会分250万円を減額したものです。

Q 個人番号カード交付事業負担金
763万6千円が計上されているが、
カードの申請・交付状況は？

A 本市の個人番号カードの申請状況及び交付状況については、平成29年1月末現在、交付申請数が5,028人となっており、そのうち4,414人が交付を受けている。今後も引き続き個人通知とともに、お知らせ版等により周知してまいりたい。

特別委員会報告

新庁舎建設及び現庁舎跡地利用計画に関する調査特別委員会が重ねた調査研究の結果を報告し、全員一致をもって可決しました。

新庁舎建設への提言！

● 主なもの

新 庁舎の位置はアクロスに隣接するのではなく、南側へ！

免 震構造を取り入れる場合、5階以上に！

使 いやしくシンプルな外観で、コストを抑えた庁舎に！

利 利用者の利便性や維持管理を考慮し、立体駐車場ではなく、平面駐車場に！

発 注方法は地元企業の育成を十分に考慮すること！

現庁舎跡地への提言！

● 主なもの

跡 地に新公民館を建設し、北部市街地の活性化に寄与する活用方法を！

管 理経費の観点から、不要な施設の解体及び土地の売却の検討を!!

駅 前分庁舎跡地は交流人口の増加や多世代間交流を促す施設を!! また経費削減の観点から、民間活力の導入も視野に!!

人事案件

以下の方の推薦について同意

人権擁護委員 大越公子氏

(再任)

請願

平成28年請願第2号

「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める意見書の採択を求める請願

(不採択)

平成28年請願第3号

「後期高齢者の保険料軽減特例の継続を求める意見書」の提出を求める請願

(不採択)

第 1 回定例会 議決結果

議 案	議決結果	大里克友	土田構治	會澤久男	湯本文夫	大橋康則	佐藤 仁	平 陽子	安藤泰正	黒川 充夫	早瀬悦弘	稲葉里子	大木作次	秋元 昇	金子健二	中田松雄	船橋 清	孝井恒一	平塚 明
議案第1号～議案第36号	原 案 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
諮問第1号	諮 問 可 決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○
平成28年請願第2号	請願不採択	●	●	○	○	●	●	○	●	●	●	○	●	●	●	-	●	●	●
平成28年請願第3号	請願不採択	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-	●	●	●

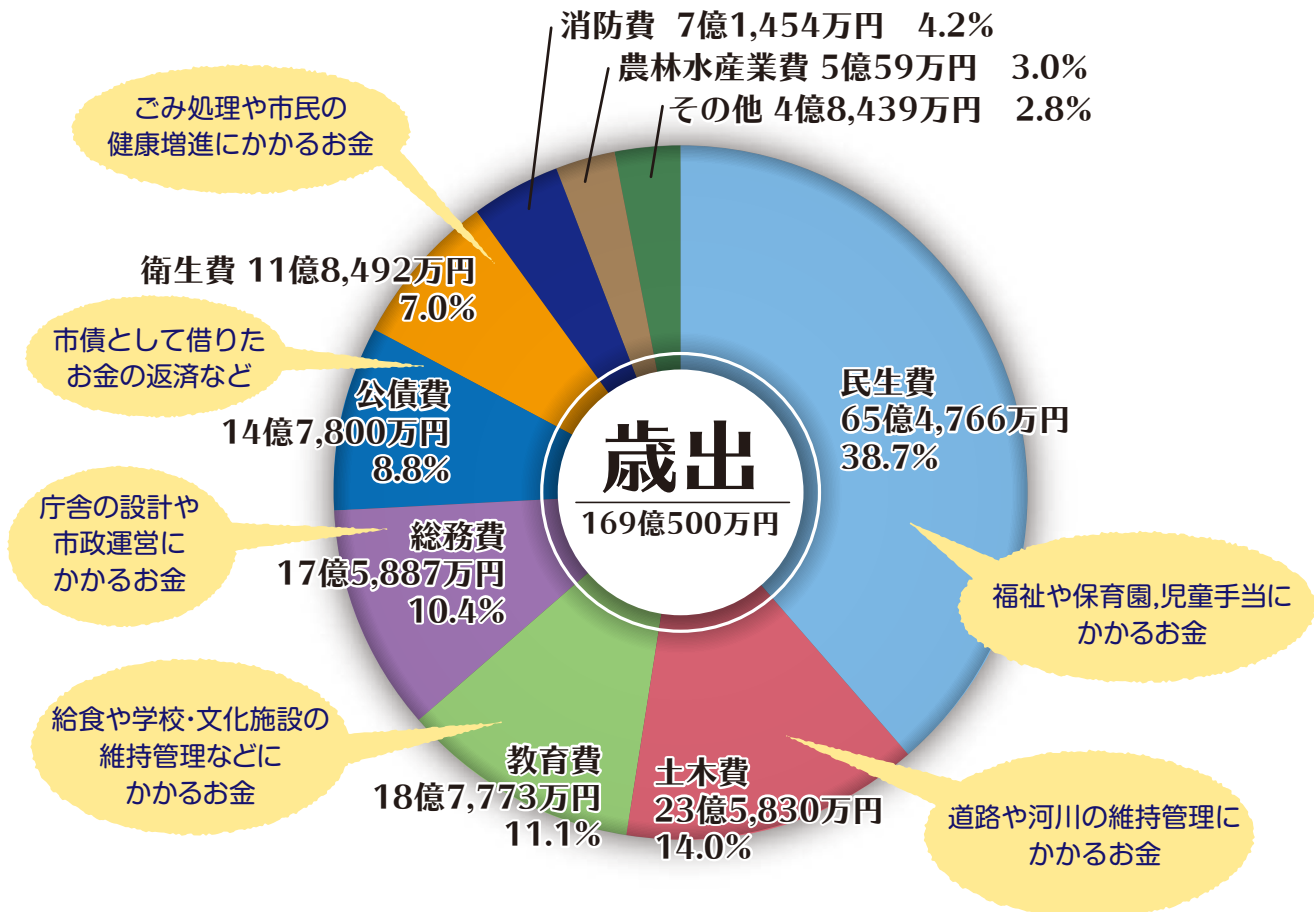
※○は賛成 ●は反対 ☆議長 中田松雄は採決には加わらない

議案第1号	平成28年度結城市一般会計補正予算（第5号）
議案第2号	平成28年度結城市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
議案第3号	平成28年度結城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）
議案第4号	平成28年度結城市介護保険特別会計補正予算（第3号）
議案第5号	平成28年度下館・結城都市計画事業結城南部第二土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）
議案第6号	平成28年度下館・結城都市計画事業結城南部第三土地区画整理事業特別会計補正予算（第3号）
議案第7号	平成28年度下館・結城都市計画事業結城南部第四土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）
議案第8号	平成28年度結城市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）
議案第9号	平成28年度結城市住宅資金等貸付事業特別会計補正予算（第1号）
議案第10号	平成28年度結城市水道事業会計補正予算（第3号）
議案第11号	平成29年度結城市一般会計予算
議案第12号	平成29年度結城市国民健康保険特別会計予算
議案第13号	平成29年度結城市後期高齢者医療特別会計予算
議案第14号	平成29年度結城市介護保険特別会計予算
議案第15号	平成29年度結城市公共用地先行取得事業特別会計予算
議案第16号	平成29年度下館・結城都市計画事業結城南部第二土地区画整理事業特別会計予算
議案第17号	平成29年度下館・結城都市計画事業結城南部第三土地区画整理事業特別会計予算
議案第18号	平成29年度下館・結城都市計画事業結城南部第四土地区画整理事業特別会計予算
議案第19号	平成29年度結城市公共下水道事業特別会計予算
議案第20号	平成29年度結城市農業集落排水事業特別会計予算
議案第21号	平成29年度結城市住宅資金等貸付事業特別会計予算
議案第22号	平成29年度結城市水道事業会計予算
議案第23号	結城市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例について 職員の給与、勤務条件等に関し、公表が義務づけられていることからその手続きについて定めるもの
議案第24号	結城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について 人事院勧告に基づき、主に介護休暇の分割を認めるとともに、介護時間の制度を新設するもの
議案第25号	結城市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について 人事院勧告に基づき、育児休業に係る子の範囲の拡大、非常勤職員の要件の緩和等を定めるもの
議案第26号	結城市生活環境等と太陽光発電設備設置事業との調和及び運営事業の適正管理に関する条例について 太陽光発電設備設置事業に関する事前協議や届出、運営に関する助言、指導等について定めるもの
議案第27号	結城市土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積の規制に関する条例の一部を改正する条例について 建設残土の搬入に対する規制を強化しよう定めたもの
議案第28号	結城市税条例等の一部を改正する条例について 国の法律の施行に伴い、条例の一部を改正するもの
議案第29号	結城市企業誘致条例の一部を改正する条例について 企業が増設するために土地を取得した場合、奨励措置の対象とみなすよう条例を改正するもの
議案第30号	結城市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について 主に扶養手当の支給基準を改正するもの
議案第31号	結城市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例について 農業委員の選出方法が改められるとともに、農地利用最適化推進委員が新設されることに伴い、条例を制定するもの
議案第32号	結城市地域包括支援センターの職員等に係る基準を定める条例の一部を改正する条例について 主任介護支援専門員の定義が改定されるため、条例の一部を改正するもの
議案第33号	結城市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 文化芸術振興審議委員の報酬を規定するもの
議案第34号	結城市鹿窪運動公園施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について 主に、サッカー場の使用料を設定するため、条例の一部を改正するもの
議案第35号	市道路線の認定について 市道1467号線、3594号線を市道として認定するもの
議案第36号	市道路線の変更について 市道2432号線、5241号線の一部を廃道とし路線を変更するもの
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について 2ページに掲載

予算の概要

一般会計 169億500万円
前年度比2.5%の減

1億2,954万円を計上～



市庁舎建設実施設計委託



建設予定地

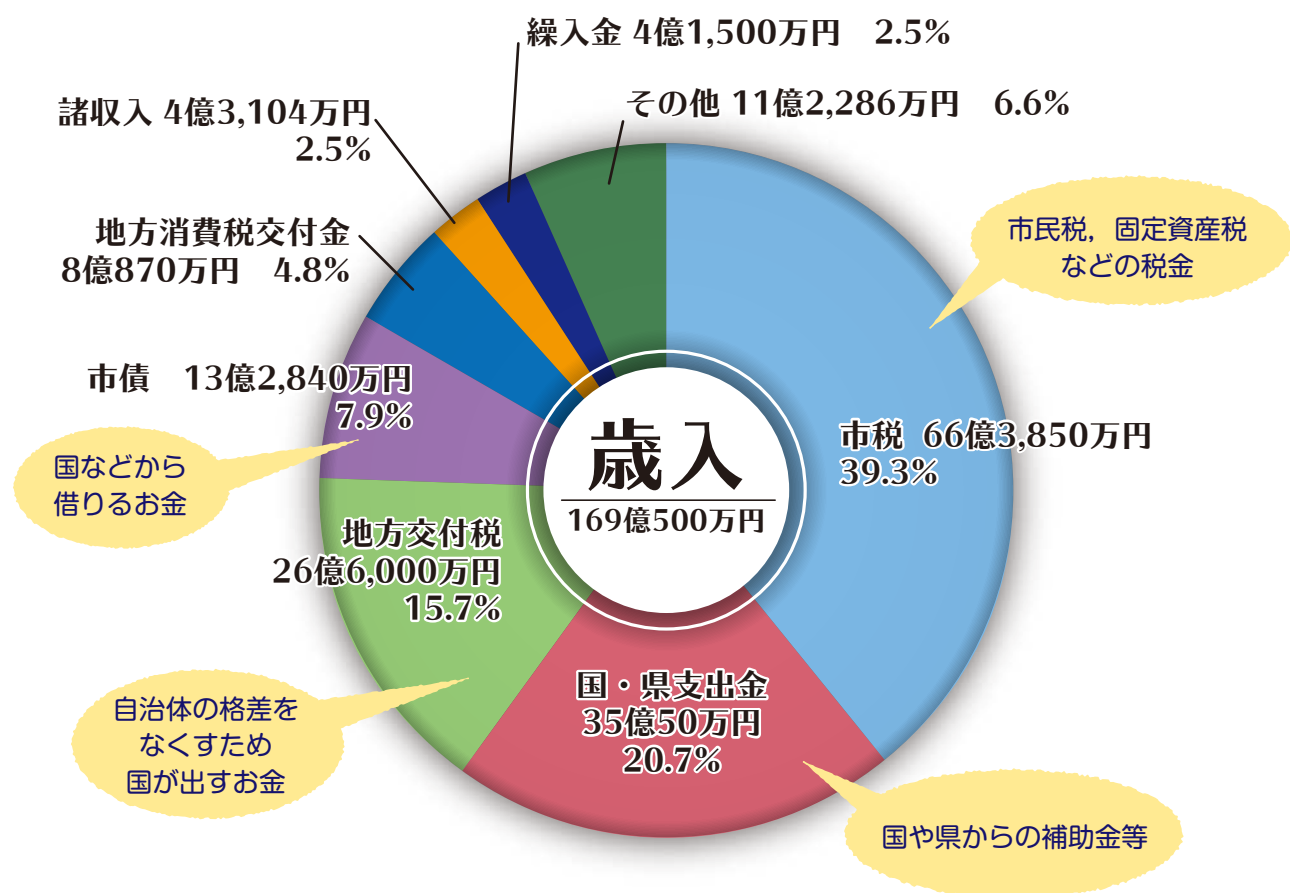
市庁舎整備基本構想及び市庁舎整備基本計画に基づき、新庁舎の実施設計を行い、庁舎建設を推進する。

ふるさと結城応援寄附金推進



ふるさと結城応援寄附金制度を推進し、積極的に自主財源を確保するとともに、本市のPRと産業の振興を図る。

平成29年度一般会計 ～市庁舎建設実施設計委託料



議会 注目 事業

第1回定例会では、予算特別委員会が設置され委員長に早瀬悦弘議員、副委員長に金子健二議員が就任し、予算の審査を行いました。その中で、質疑のあった事業を紹介します。

健康マイレージ



市民の健康づくりを促進するため、健康診査の受診、健康づくりイベント等の参加で、健康ポイントを付与し特典を受けられる仕組みを導入する。

小・中学校ICT教育環境整備



教室等を高速無線LANで結び、ネットワーク機能を活用できるICT教育環境を整備する。

結城廃寺跡の保存・活用計画策定を

30年度から2か年での策定を目途に進める



あいざわ ひさお
會澤久男 議員

結城廃寺跡整備計画について

問 国の指定史跡ですので制約もあるでしょうが、地元の思いをくみあげて、整備計画を作って頂きたい。また、指定区域内にある上山川就業改善センターの今後の方針について伺いたい。

教育部長 「史跡保存活用計画」は、国が史跡の整備に関し、策定を義務付けてしているもので、国指定区域の拡大手続が完了後、公有化事業と並行し

ながら、策定に向けた作業を開始し、国の補助金を導入して、30年度から2か年での計画策定を目途として作業を進めてまいります。計画の策定にあたっては、市総合計画に記載のとおり「史跡公園」として整備するものとし、史跡の規模や建物配置などが確認できる平面的な整備や出土品の展示や案内のためのガイダンス施設の設置、駐車場等の整備を骨子として検討を進める予定です。

市長 結城廃寺跡附結城

八幡瓦窯跡は、本市で唯一の国指定史跡であるとともに、市総合計画においては、地域の活性化拠点として位置づけられた大変重要な史跡でございます。今後も保存活用計画の策定や、上山川就業改善センターの移転など、懸案や課題がございますが、早期の整備実現に向け、取り組みを進めてまいります。



結城廃寺跡 防災行政無線について



問 聞こえづらいという不満の声をよく聞きます。防災行政無線の本来

の目的は緊急の事態が起きた時に瞬時に多くの人に知らせることだと思えますので、更なる改善をお願いしたい。

市民生活部長 本年度で事業が完了し、29年度4月以降本格運用が開始される予定ですが、聞こえない・聞き取りづらいというご意見をいただいている状況の地域に關しましては、子局のスピーカーの向きや音量を調整するなどして、解消を図ってまいります。今後、防災行政無線の運用につき



▶防災行政無線

来庁者への誠意を込めた対応を マナーアップ能力の向上を目指す



平 陽子 議員
たいら ようこ

窓口(利用者)対応について

問 窓口にくる市民は高齢者、時間間際に来る人、体の悪い人、それぞれいろいろな事情を抱えてきます。来庁者がまた来たい、相談してみたいと思って帰られるように市役所や市役所関連施設で働く職員は正職員であろうが、嘱託職員であろうが、市民へのサービスが第一ですので、誠意を込めて対応していったほしいと思いますが、今後の取り組みについて伺います。



市長公室長 窓口に来られた市民の皆様に対し、正職員、嘱託職員、臨時職員の別なく、適切な態度や言葉遣いで対応し、市役所が提供するサービスに快適さや安心感を抱いていただけるよう、心掛けてまいりたいと考えております。

徴収業務について

問 県の資料によりますと結城市の25年度の差押え件数は805件でした。県内で4番目に多いのです。結城市は無理な徴収を行っていないのか気になります。徴収業務の現状について伺います。

市民生活部長 納税相談による各個人の状況を把握するとともに、接触を図れない滞納者の場合には、国税徴収法第142条に基づく搜索を実施することにより、財産の確認を行い、担保力の判断

をしたうえで執行停止を行うなど、個々に応じたきめ細かな対応を致しております。

障害者相談支援について

問 障害者相談支援専門員の需要は増えているが、人員が増えないので、負担が大変とのことでした。障害者相談支援についての今後の取り組みについて伺います。

保健福祉部長 障害者相談支援専門員におきましては、県が主催する各種

研修などに積極的に参加していただき自己研鑽に努めていただくとともに、現在設置しております結城市相談支援事業所連絡会をさらに活用し、相談支援事業所間の連携を強化しながら、障害者相談支援専門員のスキルアップを図るための研修などを取り入れてまいりたいと考えております。

水道料金について

問 約3割の世帯が使用水量10㎡以下で基本料金を払っています。最低の基本料金は必要ではあ

りますが、約3割が同じ料金では納得がいきません。公平に受益者負担をしていただきた

都市建設部長 使用水量が10㎡以下の利用者への従量料金の導入につきましては、節水型社会への移行や単身世帯の増加等を踏まえつつ、慎重に検討を進めてまいりたいと考えております。料金改定の必要性に迫られた場合は、水道審議会に諮っております。

消防力の強化をお願いしたい

応援を要請する協定先との連携を図る



おおさと かつとも
大里克友 議員

火事を起こさないように
気を付けましょう。

大規模火災への対応について

問 大規模火災への対応と今後の対策は。

市民生活部長 一般に火災に弱いとされる木造建築物ですが、本市では、建物全体の77・9%、市街化区域内では71・5%が木造建物となっております。今後は、応援を要請する協定先との連携強化を図り、ご提案のございました、ドローンの有効活用なども考慮し、操縦が可能な職員を有して

いる団体や、「小山地区定住自立圏共生ビジョン」に規定している、県外の近隣市町との応援協定の締結なども検討し、強化を図ってまいります。



▶消防団出初式の様子

専門的知識を有する職員の採用について

問 防災危機管理の専門的知識を持った職員の採用は。

市長公室長 危機管理等の専門的知識の有効性・重要性は認識しているところでございます。現在のところ、防災監や危機管理監等の専門職の設置までは至っておりませんが、人材の育成という観点から、危機管理に関する職員研修を重点的に実施し、災害担当の部署の

みならず、すべての職員が有事に備え、また有事の際には適切な行動をとることができるよう、人材の育成に努めてまいります。

市長 豪雨災害後に、危機管理監を設置しました常総市の例もございまして、専門的知識を有する職員の採用につきましても、今後、検討してまいります。

結城第一工業団地上山川北部地区整備構想について

問 結城第一工業団地上山川北部地区整備構想の変更及び計画は。

理事兼政策監 関東農政局からは、農用地区域が地区全体の7割以上を占めるため、「上山川北部地区に工業用地を確保する必要性」「代替地の検討」に課題があり、市街化区域に編入することは困難であり、区域を見直すべきとの考えが示されました。事業の早期着手や企業誘致、雇用創出の面から、やむを得ず、実施区域を県道矢畑横倉新

田線の東側約15・5haに変更することを決定いたしました。

今後、組合設立準備会と協力しながら、関係機関と市街化区域編入等の都市計画決定や組合設立認可に向けた関係法令手続を進め、29年度末の市街化区域への編入、30年度当初の土地区画整理組合設立認可、30年度中の工事着工を目標に、事業を推進してまいります。

公共施設等総合管理計画について

問 公共施設等総合管理計画を重要と捉え、注目してきた私にとってやつとできるという思いです

が、結城市の公共施設の現状と課題について、また、今後の方向性を伺いたい。

市長公室長

人口減少などにより公共施設等の利用需要が変化していくことが予想されることから、公共施設等の全体の状況を把握し、30年間という長期的な視点をもつて、更新・統廃合・長寿

命化などを計画的に行うための方針を定めることを目的とした計画でございます。

本市の公共施設につきましては、昭和40年代後半から50年代後半にかけて建設された建物が多く、これらの施設は平成30年から45年にかけて耐用年数を迎え、老朽化による建て替えや大規模改修などの財政負担が大きな課題となつてまいります。

今後の方向性についてでございますが、公共施設に関する様々な課題を解決するため、公共施設等総合管理計画に基づき、長期的な視点で全庁的に

取り組んでまいります。各施設所管課では、この方針に基づき施設ごとに長寿命化や建て替え、除却などの検討を進め個別施設計画を策定していくこととなります。

これらの計画を行政改革の一環として着実に推進するため、新たに総務課内に行政経営係を新設し本計画の推進に取り組んでまいります。また、計画の推進にあたっては、各施設の所管課で構成する「（仮称）公共施設等総合管理計画推進委員会」を設置し、計画の進行管理や情報の共有を図り、

全庁的な取り組みにつなげてまいります。

水道事業について

問 水道事業は独立採算制で原則水道料金で運営している。人口減少に伴い給水量が減少し事業の収益が減り経営が厳しくなると思う。安定した水道事業維持のため更新事業の財源確保について伺いたい。また、水道料金改定の検討はしているのか。

水道事業は独立採算制で原則水道料金で運営している。人口減少に伴い給水量が減少し事業の収益が減り経営が厳しくなると思う。安定した水道事業維持のため更新事業の財源確保について伺いたい。また、水道料金改定の検討はしているのか。

都市建設部長 安定した事業継続のため更新事業の財源確保につま

では、平成28年度から建設改良費の財源として国庫補助事業を活用し、配水管更新事業を促進しております。また、水道施設の更新を進めていくためには、財源となる水道料金や自己資金、企業債の三つのバランスを適正に確保することが重要となります。これを踏まえ、一層の業務の効率化やコスト削減に取り組むとともに、平成28年度に発注したアセットマネジメントを活用し、投資計画と財政計画を均衡させた経営戦略を29年度に策定すること、計画的かつ合理的な経営を行うことが

でき、収支の改善を通じた経営基盤の強化を図ることができると考えております。

また、29年度にはアセットマネジメントを活用して、投資計画と財政計画を均衡させた10年間の収支計画である経営戦略を策定し、それを元に料金改定の検討について進めてまいりたいと考えております。水道料金改定に関しましては、市民への周知を十分に行い、ご理解を得ながら、水道審議会に諮問し、進めていきたいと考えております。

今後の公共施設管理の取り組みは

計画に基づき、全庁的に取り組む



いなば さとこ
稲葉里子 議員

古い公共施設が多くなってきましたね。

今後の観光誘客の明確なビジョンを

商業観光計画で明らかにしたい

これからの観光誘客について

問 ファムツアー開催等で、本市もインバウンド対応として、訪日観光客獲得について動き出したが、今後の観光誘客について、民間人材活用の登用について。

産業経済部長 参加者アンケートやワークシヨップでは厳しい意見が寄せられました。日本人、外国人に関わらず誘客できる観光資源が存在している、十分に活用できて

いないこと、総合的かつ十分なPRが行われていないこと、個々の観光客ニーズに配慮した対応がなされていないこと、市民の観光客を受け入れるという意識が醸成されていないことなどの課題があると考えております。最終的には委託先からの集計・分析の最終報告をもって、改めて検証し、課題を明らかにして、今後の観光振興に役立てます。

市長 観光振興に関わる外部委託や専門的知識を

有する職員の配置につきましても、観光振興体制の充実の中で検討して参ります。



▶ファムツアーの様子

茨城国体開催について

問 いきいき茨城ゆめ国体の開催が決定し、着々と準備が進行する中で、みなんでこの国体を成功させていかなくていけないと思っています。そこで、準備状況と、これからの取り組みについて伺います。

教育部長 国民体育大会の正式競技でバレーボール少年女子、デモンストレーションスポーツでパークゴルフを開催します。バレーボール少年女子は、かなくば総合体育館を競技会場として、10月2日

から5日までの4日間で開催します。パークゴルフについては、紬の里結城パークゴルフ場を会場に1日間の日程で開催が予定されております。

国体終了後のまちづくりですが、国体のリハール大会、国体本大会と障害者スポーツ

大会、また翌年の平成32年には全国高校総合体育大会通称インターハイと、毎年全国規模のスポーツ大会が予定されて、これらの大会を大きな



▲国体マスコットキャラクター いばラッキー

契機とし、デモンストレーションスポーツであるパークゴルフを活用するなど、多くの市民に親しんでもらえるスポーツを確立し、スポーツのまちとして発信し、北関東でもスポーツが盛んな都市ゆうきを目指してまいります。



さとう ひとし
佐藤 仁 議員

茨城国体がんばっぺ

アクロスを北関東の文化芸術の拠点に 更なる活性化が図れるよう努力する

文化施設の活性化策について

問 都内有数の会場と同等の公演事業を開催し、茨城県だけでなく近隣の広範囲にわたる皆さんに利用されているアクロスを公演内容も設備もメジャー施設に負けない体制づくりをして頂きたい。

教育部長 今後の方向性といったしましては、現在、契約管財課で策定を進めております「公共施設等総合管理計画」の基本方針を十分に踏まえ、市全

体の課題として認識し、計画的な改修を検討し、施設の機能維持に努めてまいりたいと考えております。文化施設の活性化策に関しましては、施設利用者のニーズに耳を傾け、施設の利用方法や設備、備品の充実など、利用者が快適に利用できる方法を検討するとともに、コンサートなどの音楽分野以外の伝統芸能や芸術鑑賞の機会を増加できるように、施設の指定管理者である公益財団法人結城市文化・スポーツ振興事業団と協議しながら、文



▶市民文化センターアクロス大ホール

地方創生の力ギは大胆な発想の転換で！

地方創生の取り組みへの進捗について

問 東京への一極集中を是正し地方に雇用の場を作るといふ地方創生の本来の指針を再確認し、総合戦略が目指すべき道筋を示すには、難しい政策を平均的に展開するより、当たり前の施策を思い切った進めていくことが大切。

市長公室長 地方創生の取り組みも来年度で3年目を迎えます。先日開催されました有識者に

よる「結城市まち・ひと・しごと創生推進会議」において、委員の皆様から、「若者が住みやすいまち、女性が子育てしやすいまちの実現のための取り組みが必要だ」との意見を多くいただきました。これらを受けまして、今後も若者・女性といったターゲットを絞った施策を展開してまいりたいと考えております。

以上2件の質問の他に、「庁内ペーパーレス化」を問い、庁内ICT化を進め省資源化と共に働き方改革を図る体制作りの提案を致しました。



おおはし やすのり
大橋康則 議員

老朽化した施設の譲渡等の検討を

必要に応じて検討していく

公共施設について

問 公共施設等総合管理計画（案）の中で、将来の更新費用について試算では莫大なものとなっています。とても年次の財源だけでは補いきれませんが、ひとつの考え方として民間への売却、譲渡や除却が必須の条件とならざるを得なくなるでしょう。また財政との均衡を保つために公共施設等の延床面積の縮減率は全体の33・11%とはじき出しています。計画ではその内約15%は縮減せず管

理運営方法の見直しや、経費の削減、施設使用料の見直しで補うとしています。それでは受益者負担の考え方に基づいて、当然ながら使用料は増額となるのですが、それは利用者数の減少を招くと予想しますがいかがでしょうか。

市長公室長

使用料の増額と利用者の減少について、でございますが、議員ご質問のとおり、使用料を建設費用や管理運営費用に係る経費を基に使用料を換算いたしますと、

増額となり、増額が原因で利用者の減少を招くことが予想されます。使用料につきましては、施設の公益性や市民の利便性に考慮した料金設定が必要であり、他市の状況や近隣の施設とも比較検討しながら、慎重に決定しております。



生活インフラが整備されていれば住民は定住していく

分賦金、負担金及び補助金について

問 負担金は今後の傾向として増加するのか。行政サービスと負担金との相対関係をどの様に捉えているのか伺いたい。

市長公室長

今後、既存の負担金の見直しや、新規負担金の検討の際には、負担金の支出により住民サービスの向上に資するかどうか慎重に判断し、安易な増加を招かぬよう努めてまいります。

公に於ける投資とは何でしょうか？それは生活環境の向上です。広義に於ける生活インフラの整備です。交通インフラを含めた生活インフラが整備されていれば住民は定住していくと思います。またインフラが整備された地域であれば先の企業における投資ではありませんが、利潤獲得のために民間投資が活発化し好循環のサイクルになっていくことが期待できます



つちだ こうじ
土田構治 議員

管理運営コストの削減は重要な課題ですね。

ふるさと納税の更なる情報公開を 部門別寄附金額を今後公表していく

ふるさと納税（応援寄附金）について

問 今後の取り組みと募集の在り方、計画について伺います。

え、寄附額の増加はもとより、本市の魅力の発信と地域経済の活性化にも寄与できるよう制度を充実してまいります。

市長 今後の取り組みについて、今年度に返礼品の充実や寄附しやすい仕組みづくりなど、制度を拡充してまいりました。その結果、平成28年は、2千万円を超える寄附をいただき、件数、金額とも飛躍的に伸びることができました。今後は、さらに創意工夫を加

医療福祉系大学誘致について

問 28年度調査実施した、結城市医療福祉系大学誘致基礎調査報告書を踏まえて、具現化に向けての取り組みについて伺います。

市長 地域活性化を図る

重要な施策であり、今後は調査等を進めるとともに、有識者による医療福祉系大学誘致検討組織を立ち上げ、専門的な視点から検討、市民のご意見やニーズをくみ上げ、また、市民の理解を得るための情報発信等にも取り組んでまいりたいと考えております。



交通マナーを高める 対策を お願いしたい

交通事故防止について

問 高齢運転者の現状について、また、交通事故の無いまちづくりへの取り組みについて伺います。

市民生活部長 本市における運転免許所持者でございますが、平成28年度末現在において36597人が所持し、65歳以上の高齢者の所持率は、8965人で、24・5%でございます。また、運転免許自主返納者は、60歳以上の自

主返納者は、平成26年度が65人、平成27年度が80人、28年度2月20日現在で、94人と年々増加傾向となっております。

市長 安全で安心な結城市、交通事故のない街づくりにつきましては、高齢運転者が加害者となる交通事故の発生や、自転車事故、飲酒運転による死亡事故等の問題もございまして、今後も警察署や交通関係団体の皆様と連携を図りながら、交通事故を減少させるための活動強化を図ってまいります。



ゆもと ふみお
湯本文夫 議員

結城のあすを創造する
まちづくりを

自転車通行レーンの車道設置を

道路事情を考慮し、検討する

自転車通行レーンの車道設置整備について

めた総合的な判断により、検討してまいります。

問 昨年「自転車利用環境創出ガイドライン」が改訂され、状況は大きく変わっているが設置整備について考えを伺いたい。

市長 市道の大部分が幅員の狭い道路であるため、整備が困難な状況です。一方、両側歩道が整備されている幅員の広い道路につきましては、今後、整備計画の策定を含



▶自転車通行レーン
(小山市内)

オリジナル婚姻届・出生届の作成について

問 近年、全国的に広がりを見せているオリジナル婚姻届・出生届を作成しPRに繋げていくべきではないか。

市長 地方創生が叫ばれ自治体間の競争が激化する中で、オリジナル婚姻届等の作成は、本市をPRする有効な手段のひとつであると考えますので、検討してまいります。

認知症高齢者等にやさしい地域づくりについて

問 認知症による徘徊対策に、QRコードを利用した身元確認の取り組みを、本市でも考えるべきではないか。

保健福祉部長 県内の徘徊高齢者等の支援として、早期発見保護のためのネットワークを構築している市町村が28か所、GPS機器の貸し出しを実施している市町村が26か所、連絡先を記入したキーホルダーの配布を実施している市町村が2か所という状況で、今後は、徘徊高齢者支援のそれぞれ

れの取り組みの効果と課題について精査いたしまして、本市の実情に合った取り組みを推進してまいりたいと考えております。

プレミアムフライデーの実施について

問 4月の新年度から本格的に取り組まれる企業も増えると思われるが、PRを含めた今後の進め方について伺いたい。

産業経済部長 今後につきましては、全国的にプ



レミアムフライデーの機運が高まりつつありますので、結城商工会議所との連携を図り、プレミアムフライデーの趣旨普及に努めてまいりたいと考えます。

くろかわ みつお
黒川充夫 議員

地域にやさしい
まちづくりをめざして !!

委員会活動 レポート

市の仕事は様々な分野にわたっていることから、総務、産業・建設、教育・福祉の3つの常任委員会を設置し、それぞれ分担しながら、専門的な審査と調査を行っています。

●総務委員会

総務委員会は、副市長・関係部課長の出席を求め、3月13日に開催しました。審査は、初めに予算特別委員会の分科会を開催し、本委員会へ付託された平成29年度結城市一般会計予算のうち所管事項分、平成29年度結城市住宅資金等貸付事業特別会計予算の議案2件について審査を行いました。

分科会終了後の委員会では、本委員会に付託された結城市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例について、結城市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について、結城市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例についてなどの条例関連議案6件、人権擁護委員候補者の推薦についての諮問1件、計7件について審査しました。審査の結果、分科会及び委員会に付託されました議案9件については、全て原案のとおり可決すべきものと決定しました。



●産業・建設委員会



産業・建設委員会は、市長・関係部課長の出席を求め、3月14日に開催しました。審査は、初めに予算特別委員会の分科会を開催し、本委員会へ付託された平成29年度結城市一般会計予算のうち所管事項分、平成29年度結城市公共用地先行取得事業特別会計予算等の特別会計6件、平成29年度結城市水道事業会計予算の8件について審査を行いました。

分科会終了後の委員会では、本委員会に付託された結城市企業誘致条例の一部を改正する条例について、結城市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について、結城市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例についての条例関連議案3件、市道路線の認定について、市道路線の変更についてのその他の議案2件、計5件について審査しました。審査の結果、分科会及び委員会に付託されました議案13件については、全て原案のとおり可決すべきものと決定しました。

●教育・福祉委員会

教育・福祉委員会は、市長・教育長・関係部課長の出席を求め、3月16日に開催しました。審査は、初めに予算特別委員会の分科会を開催し、本委員会へ付託された平成29年度結城市一般会計予算のうち所管事項分、平成29年度結城市国民健康保険特別会計予算などの特別会計3件の議案4件について審査を行いました。

委員会では、本委員会に付託された結城市地域包括支援センターの職員等に係る基準を定める条例の一部を改正する条例についてなどの条例関連議案3件について審査しました。審査の結果、分科会及び委員会に付託されました議案7件については、全て原案のとおり可決すべきものと決定しました。

また、継続審査となっていた「高額療養費」「後期高齢者の窓口負担」の見直しにあたり、現行制度の継続を求める意見書の採択を求める請願、及び、「後期高齢者の保険料軽減特例の継続を求める意見書」の提出を求める請願については全員一致で不採択となりました。



永年勤続議員表彰

平成29年3月2日、結城市議会褒賞内規による永年勤続議員として、勤続25年以上に孝井恒一議員が、功績を称えられ感謝状が授与されました。



孝井 恒一
議 員

友好都市福井市へ表敬訪問しました



結城市議会行政視察報告

議会情報推進委員会

期 日 2月2日～3日

調査地 長野県須坂市

群馬県みどり市

目的 議会だよりについて

録画ネット放送について

タブレット端末機の導入について



朗読

ゆうき市議会だよりは、目の不自由な方向けに、ボランティアグループ「ボイスフレンド」の皆さんのご協力をいただき、毎号、CD版の発行や対面朗読を行っています。

ご希望をされる方につきましては、社会福祉協議会（☎33・0225）までお問い合わせください。

編集後記

紬議会を平成29年第1回定例会の3月2日に開催し、議員全員と市長、副市長、教育長が紬の着物を着て本会議に臨みました。結城紬がユネスコ無形文化遺産に登録されている中で、議会としてもPRのためにも、全国に広く結城紬に親しんで頂きたいという思いから3月議会の初日に実施したものです。結城市議会では、本場結城紬の地元として毎年3月議会に開催することにしました。

また、議会だよりも市民の皆様により身近に親しんで頂くために改革、改善に情報推進委員が取り組んでおります。紙面をフルカラーにし、一般質問を一人、1ページにして分かり易さと迫力のある紙面を心掛けています。フルカラーにするにあたってもコスト削減に取り組んで進めてきました。市民の皆様、ご意見をお願い致します。

（情報推進委員）

議会を傍聴しませんか

受付で住所、氏名などを記入するだけで簡単に傍聴できます。詳しいことは、議会事務局まで（0296-32-1111 内線 304・305）

平成29年第2回定例会のお知らせ

結城市議会 次回定例会の開催予定

6月 8日 本会議（開会）
9日・12日 一般質問
13日・14日・15日 常任委員会
20日 本会議（閉会）
（日程が変更になる場合もあります。）

表紙によせて

平成29年第1回定例会初日の3月2日は、結城紬の更なる振興を推進することを目的に紬議会を開催し、議員全員が紬の着物を身に着けて、気持ちを引き締め、議会に臨みました。